

第2回インドネシア語スピーチコンテスト 出場者募集のお知らせ

昨年度に引き続き南山大学外国語学部とインドネシア学生会名古屋支部の共催で、インドネシア語によるスピーチコンテストを開催いたします。本スピーチコンテストはインドネシア語学習の発展の一助となり、インドネシアと日本の相互理解、友好関係の一層の進展に寄与することを目的とします。本コンテストは、インドネシア大使館から後援を頂きます。

日時： 2009年11月22日（日）13:00開始（19:00終了予定）
コンテスト出場者は12:30までに受付を済ませて下さい。
会場： 南山大学 名古屋キャンパス DB1教室
(アクセス方法：<http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html>)

申し込み要

出場資格

インドネシア語を母国語としない人はどなたでも出場できます。ただし、本スピーチコンテストの過去の優勝経験者は出場できません。(出場費は必要ありません)

申し込み方法

次の①②をそれぞれA4用紙にワープロで作成し、③と共に下の宛先に送付（持参）して下さい。
なお、提出された書類は返却致しませんので、予めご了承下さい。

① スピーチ原稿

- ◆ 5分以内のスピーチになるようにまとめてください。本コンテストの趣旨に相応しい内容であれば、テーマは問いません。自作のものに限りません。(ネイティブスピーカーによるチェックは可)
- ◆ 原稿の冒頭に、題、氏名をローマ字で明記してください。

② スピーチ原稿要約

- ◆ スピーチ原稿の内容を100字程度の日本語に要約したもの。

③ 申し込み書（別紙をプリントアウトして記入してください）

- ◆ 出場を希望するレベルを選択し、住所、氏名、所属先（学校、職場など）、電話番号（携帯も可）、メールアドレス（連絡がとれるもの）を日本語で明記してください。個人情報については適正に管理いたします。

締切：10月21日（水）必着

宛先および問い合わせ先：南山大学外国語学部アジア学科合同研究室
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地
Tel. 052-832-3111（代表） 内線 3552
担当 加藤：ckato@nanzan-u.ac.jp
朝岡：fasaoka@nanzan-u.ac.jp
尚、8/4～9/4は夏期休暇期間となります。

【審査方法】

- ◆ 第一次審査として、スピーチ原稿による審査を行い、出場の可否を10月末までにメールでお知らせします。
- ◆ 5分以内のスピーチ原稿を必ず暗唱して参加して下さい。原稿を見ることはできません。
- ◆ コンテストは、レベルを初級（通算してインドネシア滞在経験が3ヶ月を超えない人）と中級（3ヶ月を超える人）に分け、申し込み順で行います。
- ◆ 中級ではスピーチの後、審査員からの質問にインドネシア語で応答していただきます。(ただし、時間がない場合には、割愛することもあります)
- ◆ 審査は、暗証力、表現力、発音、スピーチの内容、制限時間について厳正に行われます。
- ◆ 各レベルにおいて、1位、2位、3位を表彰し賞状を授与します。また、初級については敢闘賞（2名）が授与されます。
- ◆ 副賞として最優秀賞者にガルーダ・インドネシア航空よりインドネシア往復航空券が贈呈されます。

主催： 南山大学外国語学部
インドネシア学生会名古屋支部 (Persatuan Pelajar Indonesia Nagoya)
後援： 在日本インドネシア大使館
協賛： ガルーダ・インドネシア航空会社